

温もりを届けたい、手からこころへ.....

たまちゃん通信 52号

2014

平成26年4月 - 5

今月の情報



E-mail: honbu@otedama.jp
●お問い合わせなどメールをご利用ください

日本のお手玉の会本部
〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10番1号



URL: http://www.otedama.jp
●たまちゃん通信はホームページに掲載

TEL: 0897-32-0302

FAX: 0897-32-0311

信州おしなごの会がタウン情報誌に登場 月1回の例会でお手玉の魅力を一般の方にも

信州おしなごの会(長野県飯田市)の活動の様子が、月刊・タウン情報『いいだ』4月号の「サークル最前線」に取り上げられました。会の名称の「おしなご」は、飯田地方の方言で「おてだま」のことをそう呼んでいたことから、名づけられました。会員は、県内外の42人が所属しています

同会では、毎月第3水曜日に、地域の公民館で例会を開き、午前中は会員のみでの会合で、午後は一般の方にも開放して、お手玉の指導を行っています。

一般の方への指導は、お手玉作りは200円、お手玉遊びは100円の参加費をいただいています。

その他、「いいだ人形劇カーニバル」に出演したり、小学校・保育園でのお手玉教室や、福祉施設へのお手玉慰問などをおして、お手玉遊びの普及を行っています。

篠田啓子会長は、次のように話しています。

「お手玉の魅力は、誰でもすぐに笑顔になれるところ。赤ちゃんからお年寄りまで、一生を通じてできる遊びなんです。また、反射神経を養い、脳を活性化させるため、老化防止や認知症の予防にも役立つといわれています」

また、篠田さんは、地元名産の「干し柿」をモデルにしたお手玉を考案していますが、「東京オリンピックに『干し柿お手玉』を持参して、日本の素晴らしい文化を伝えたい」と、夢を語っています。

インフォメーション

信州おしなごの会 例会/
日時・場所
基本は毎月第3水曜日
飯田市中央公民館にて
午前中は会員のみでの例会、13時30分～15時30分は一般の方にも開放。予約などの必要はなく、自由参加です。赤ちゃん連れのお母さんも大歓迎!
※4月のみ17日(木)丸山公民館にて、5月、6月は通常どおり開催
その他、日程は変更になる場合もあるため要確認。地元各新聞や「両信州ほほたる」ホームページにお知らせを掲載
○一般の方の参加費
・お手玉づくりをする方 200円
・遊びだけ参加の方 100円
(幼児無料)
○今後の出演予定
・5月6日(堂火)
かざこし子どもの森公園イベント
・7月26日(土)
かわらんべ祭り ほか
○会費
「信州おしなごの会」のみの場合は年1500円、「日本のお手玉の会」の会員にもなる場合は年3000円
○問合せ・連絡先・中継遊子
TEL 0265-27-2253



取材サークル募集

このコーナーでは、取材をさせていただきます。スポーツ、文芸系サークルを募集しています。団体名、活動の内容、代表者名、連絡先を明記して郵送かFAX、Eメールにてご連絡ください。

〒395-0152 飯田市青良町3-9-6
(有)アドブリーン「サークル」係
FAXは、0265-23-0255
Eメールは、tjtda@ad.email.ne.jpまで

「おしなごお手玉」は、熊本県の医学博士・中須和彦氏がうつ病治療や認知症の治療に取り入れるなど医療、教育、福祉の各分野で注目を集めていて、さらには地元産の干し柿をモデルにしたお手玉。幸福を呼ぶとされる水引を材料にした「結びおしなご」など様々なお手玉も考案され、新たな文化の創造に役立っている。
「長野県オアシス・リゾート」の森にマンハリーの向きかて世界の方にお手玉遊びを伝えるための方々に会いにきました。2006年の東京オリンピックにもぜひ干し柿お手玉を持参して日本の素晴らしい文化を伝えたいと話しています。
現在は月に一度例会を開いており、会員以外の方が自由に参加して、お手玉づくりや遊びを体験できる時間も設けています。まずは一足先を運んで、お手玉遊びの奥深い魅力にふれてください。

■信州おしなごの会(長野県飯田市) 会員のみなさん



信州おしなごの会の活動の様子が月刊・タウン情報『いいだ』の4月号に掲載されました。お手玉の会のホームページにも紹介しています。